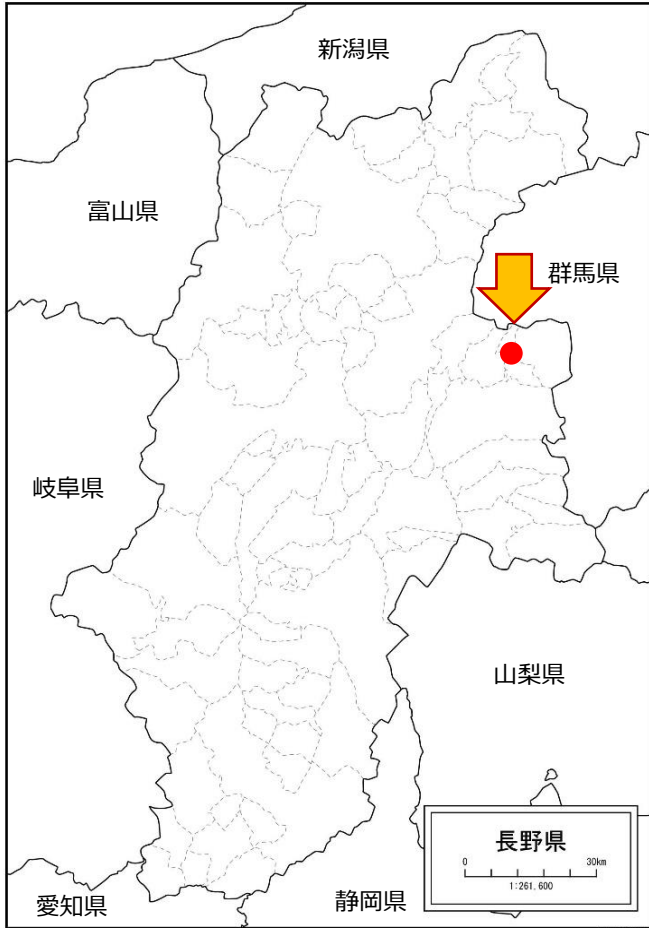


場所



基本情報

R8.5.1現在

- 人口：17,013人 ■世帯数：8,300世帯
- 面積：58.79km²（人口密度 289人/km²）
- 主な地域内の移動手段：
自家用車、しなの鉄道、千曲バス

特徴

地理・交通

鉄道：東京から1時間30分、名古屋から3時間30分、大阪から4時間30分。
車：高速道路利用で、東京から約2時間30分、名古屋から4時間、大阪から6時間。

気候
(冬の様子)

- 晴天率が高く、降水量も少ないです。近年は積雪も少なく交通に支障が出るような大雪はほとんどありませんが、一冬で数回の雪かきが必要です。
- 車のスタッドレスタイヤは必須、最低気温はマイナス10℃程度です。

名物

- 浅間山の壮大な眺望は感動的。裾野まで広がる眺めは麓町御代田ならではの高原野菜（レタス・白菜・キャベツ）が美味しい！
- 夏の「龍神まつり」と冬の「寒の水」は迫力満点！

PRポイント

- 田舎だけど、田舎すぎない。暮らしやすい町です。都心からのアクセスも良く、近年2拠点生活者、移住者も増えています。様々な世代の新しい生活を応援します！
- 4月に人口17,000人に到達しました！！

移住の取組

移住支援制度

- 住まいの支援…空き家改修補助金（上限50万円）、空き家整備補助金（上限20万円）
- 就業・創業支援…UIターン就業・創業支援事業補助金（対象者）

担当からのメッセージ

- 移住担当の係、全員が県外からの移住者です！移住キャリアは様々ですが実体験に基づくエピソードトークはお任せください。
- 事前予約制でオンライン相談も実施しています。

連絡先

【御代田町役場 産業経済課 地域振興係】

電話：0267-32-3113 御代田町役場HP『みよたライフ』→
E-mail：tiikisinkou@town.miyota.nagano.jp



An aerial photograph of a town nestled at the base of a large mountain range. The mountains are covered in lush green forests, and the town below is a mix of residential buildings and green spaces. The sky is a vibrant blue with scattered white clouds. The text is overlaid on the upper half of the image.

御代田町

ちょうどいい暮らしができる町

御代田町の概要

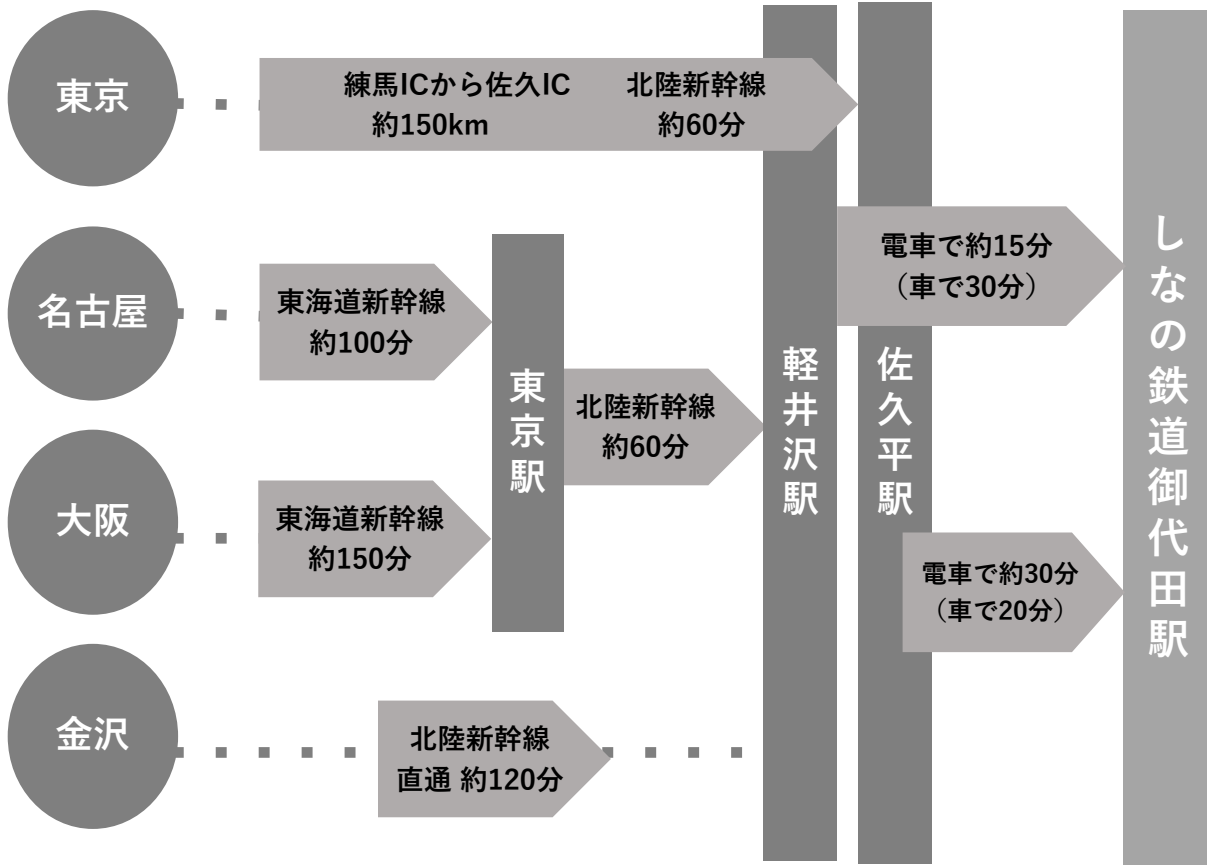
01 - 移住者が多い町 -






面積	58.79km ²
人口	17,013人 (5月1日現在)
標高	約800m～1,000m
気候	年間を通して 降水量が少なく冷涼
首都圏への アクセス	東京から新幹線・在来線で 約1時間半 (車で2時間半)
周辺への アクセス (車)	軽井沢まで : 20～30分 佐久平まで : 15分 小諸まで : 15分

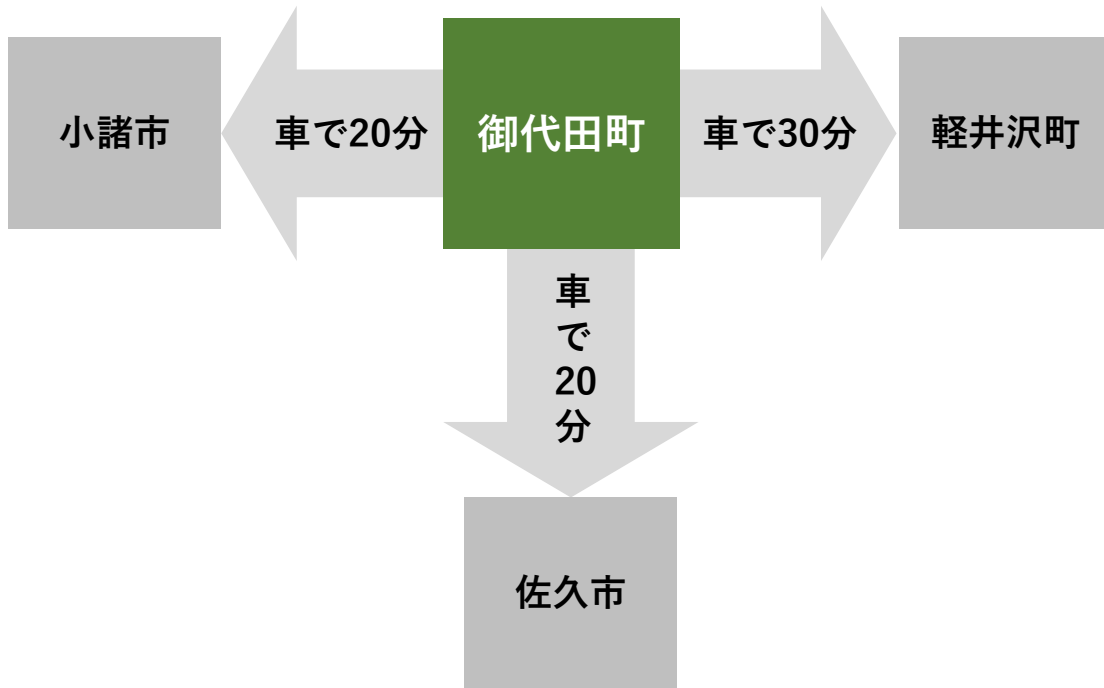
御代田町へのアクセス



・ 御代田町へのアクセス

 北陸新幹線 軽井沢駅よりしなの鉄道で約15分
車で約30分

北陸新幹線 佐久平駅より車で約20分 





御代田町について

02 - 充実した子育て支援 -

・子育て支援について



◆ 公設学習塾の実施

○学習への意欲を高め理解を深める取組み

- ・ステップアップ塾（小4～中2対象）
- ・夢サポ塾（中3受験対象）



◆ 小中学校給食費無償化

- 子育て世代の経済的な負担を緩和する目的
- 町立小学校・中学校に在籍し、町に住所を有している児童・生徒を対象
- 町内の高級オーベルジュ「**THE HIRAMATSU 軽井沢御代田**」のシェフが考案した献立を食育の一環で令和4年から年2回提供





◆ 子どもがのびのび成長できる環境

○遊具を備え、大人ものんびり散策できる公園

- ・雪窓公園
- ・龍神の杜公園
- ・やまゆり公園

○保育園

やまゆり、雪窓、たんぽぽ、つくしんぼ、
つくしんぼAmi、おひさま、アンジュール、
おおきくなあれ保育園しおの、同みよた

○幼稚園

杉の子、サムエル

○小学校

御代田南、御代田北

○御代田中学校



御代田町について

03 - 恵まれた自然・多彩なイベント -



• 御代田町の風景 一春一



◆ 浅間しゃくなげ公園まつり

○浅間山の鎮守の祈願所として建立された真楽寺に隣接する公園

- ・子どものすこやかな成長を願う子育て地蔵
- ・大沼の池

○毎年4月下旬、しゃくなげの開花時期に「浅間しゃくなげ公園まつり」を開催



• 御代田町の風景 一夏一



◆ 信州・御代田龍神まつり

○夏の一大イベント 令和8年7月25日開催

「甲賀三郎伝説」をモチーフに全長45mの龍が舞う
迫力あるまつり

令和7年6月6日

「大阪・関西万博」で龍の舞を披露



・ 御代田町の風景 ー夏ー



◆ 小田井宿まつり

○文久元年（1861年）に皇女和宮が徳川家茂に降嫁した当時の様子を再現

○毎年8月16日開催

◆ 浅間国際フォトフェスティバル

○五感を育むさまざまな写真体験ができる
アートフォトの祭典

○複合施設「MMoP」を舞台に平成30年から実施

○令和8年8月1日～9月27日開催



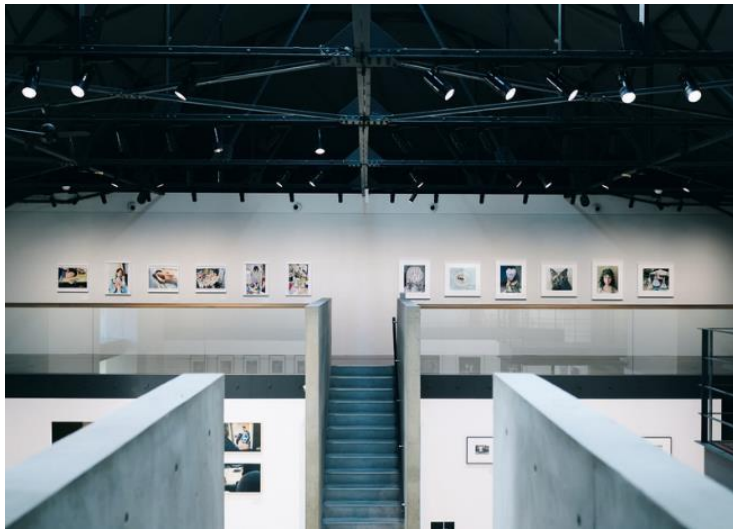
• 町内の施設について（文化・芸術施設）



◆ MMoP～モップ～

○ライフスタイルとアート写真体験が楽しめる緑あふれる場

- ・国内外の優れた写真作品が集う「御代田写真美術館」
 - ・衣食住をめぐるこだわりのライフスタイルショップ
- 地元に住まう方のための厳選された御代田ならではのラインナップが軒を連ねている



・ 町内の施設について（文化・芸術施設）



◆ 浅間縄文ミュージアム

○浅間山の火山活動史や美しい自然、山麓に栄えた縄文文化を展示

- ・ 国重要文化財 焼町土器（川原田遺跡）
- ・ 長野県宝 顔面装飾釣手土器（宮平遺跡）
通称「あくびちゃん」



通称「あくびちゃん」
浅間縄文ミュージアム所蔵 小川忠博撮影



○町内には縄文時代の遺跡が46遺跡
古墳時代、中世城郭まで含めると全88遺跡

○土器づくり、勾玉づくり、火おこしなどの
縄文体験は個人から学校団体まで広く人気

○年間来客者数 約25,000人

・ 町内の施設について（民間施設）



◆ Gokalab ～ゴカラボ～

○ 研究所のようなコワーキングスペース

大人から子どもまで「はたらくが広がる」ことに興味のある人が集まり、同じ空間ではたらき、実験し、共有していく場をつくっていくスペース

○ 1階 カフェ、キッズスペース

2階 ワークスペース

フリーアドレス席、オンラインミーティング用の個別ブースも完備

○ 研究員（月額利用者）は令和6年10月に100名を達成





ご清聴ありがとうございました

御代田町